

交野市役所本館等自家用電気工作物保安管理業務委託仕様書

1. 委託業務名

交野市役所本館等自家用電気工作物保安管理業務委託

2. 業務実施場所

交野市私部 1－1－1 及び私部 1－1－2（交野市役所本館、別館及び旧消防庁舎）

3. 履行期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日

4. 業務内容

電気事業法第 4 2 条第 1 項及び第 4 3 条並びに同施行規則第 5 2 条第 2 項の規定に基づき、電気工作物の保安管理業務を行うもの。詳細は、別紙「自家用電気工作物の保安管理業務委託細目書」及び「点検、測定及び試験の基準」のとおり。

なお、点検等で発覚した設備の軽微な不具合箇所の手直し作業を含む。

5. 保安管理業務の対象となる電気工作物

建築物	設備容量	受電電力
本館	1 5 0 K V A 7 5 K V A 5 0 K V A	6, 6 0 0 V
別館	1 0 0 K V A 1 0 0 K V A 7 5 K V A	6, 6 0 0 V
旧消防庁舎	3 0 K V A 2 0 0 K V A	6, 6 0 0 V

6. 受託者の資格及び職務誠実義務

①受託者は、電気事業法施行規則第 5 2 条の 2 に定める要件に適合するとともに、保安管理業務を誠実に行わなければならない。

②対象電気工作物の保安管理業務を実施する保安業務担当者は、保安管理業務に従事する資格証を常に携行し、市の求めに応じて提示することとする。ただし、緊急の場合はこの限りでない。

③受託者は、保安業務担当者及び保安業務従事者の氏名、生年月日、主任技術者免状の種類及び番号、連絡先を市に書面をもって通知すること。

7. 保安監督部への申請、届出等

受託者は、契約締結後、速やかに保安管理業務外部委託申請書等、契約の履行上必要な書類の作成及び手続きを行い、中部近畿産業保安監督部近畿支部に提出するものとし、その費用は、本委託料に含むものとする。なお、受託者が前年度の契約者と同一である場合は、当該申請、届出等は必要ないものとする。

8. 業務計画書の提出

受託者は、業務の履行にあたり、業務計画書を提出すること。ただし、市が必要でないと認めたときは、この限りでない。

9. 業務の報告

受託者は、各点検等業務が終了したときは、点検月の翌月15日までに、その結果を報告すること。

10. 事故出勤体制

要員の待機や電話等による緊急手配を行うこと。また、夜間・休祝日においては、宿直や日直制をとり、迅速かつ24時間対応の出動体制をとること。

11. 委託料の支払方法

委託業務完了後、委託金額を一括して支払うものとする。

12. その他

①停電を伴う点検等を実施する場合、日程調整の協議を行った上、実施日から3か月前までに報告すること。また、関西電力送配電への高圧引込線の停電の申込手続及び夜間・休日作業費用の支払を本委託内容に含むものとする。

②旧消防庁舎については、年次点検（10月頃を予定）において低圧化工事を実施するため、工事実施以後は、当該施設は保安管理業務の対象から除外する。

③この仕様書に定めのない事項に関しては、市と受託者と協議の上決定する。

以上